

(様式3)

事業所名 認知症対応型共同生活介護施設アルテミス

ユニット名 西・東

作成日: 令和 5年 1月 6日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍で法人内のレベルにより外出が難しいことが多く、花見などで外に出る機会が少なかった。	月に1度車で外出できる	①密にならない時間帯や場所の検討 ②大勢で無く、2名ぐらいで花見や道の駅に外出する ③個人的に昔懐かしい場所・ご家族が住んでいる地域への外出 ④スーパーでの買い物	6ヶ月
2	20	法人のレベルにより面会ができないことがある	常に面会ができる	①面会室を利用してマスクをつけての面会(ガラス越しの面会) ②面会時間を決めずゆっくと面会を楽しんでもらう ③県外の方でも状態や症状を確認し検温と消毒を行い面会をしていただく	6ヶ月
3	33	施設での看取りを行ったが、スタッフの不安も強く、何をしてあげたらいいのかわからないことが多かった。	介護職員がわかりやすい、マニュアルの作成	①一般的な看取りマニュアルの作成をし、今までの経験を踏まえた、看護の視野の部分と介護の視野部分の良い所を抜粋し、介護職員が読めばわかる、不安が少ないマニュアルの作成をしていき定期的に意見交換し、作り直していく	18ヶ月
4	35	アルテミス専用マニュアルが出来ていない避難用具が不足している	マニュアルは法人と協力して作成していき、不足物品では市販で買わなくても手作りでできる物を考える	①不足品を考え上げていく ②その中から手作りでできるものを見つけ、入居者さんと一緒に作成して見る。(手袋・防空頭巾等) ③どのような方法で避難するか、どの場所に避難するかを明確にしておく	18ヶ月
5					ヶ月